

議員全員協議会会議録

1 開会日	平成28年1月15日 午後 1時30分 開会 午後 2時32分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	吉川重雄 坂田よう子 竹内恵美子 関 威國 三澤龍夫 奥津勝子 二宮加寿子 清田文雄 玉虫志保実 片野哲生 高橋英俊 鈴木京子 渡辺順子
4 説明員	町側出席者 中崎町長 栗原副町長 森田参事（地域総合戦略担当） 仲手川政策総務部長 藤本政策課長 大槻総務課長 加藤財政課長 押田財政係長 押野美化センター所長 岩本教育部長
5 職務のため 出席した職員	局 長 増尾克治 書 記 波多野昭雄
6 その他	一般傍聴 なし

(1) 町長あいさつ

次の2件について、お知らせを受けた。

① 「訴訟の経過」について

「学校法人東海大学への町有地の売買契約等に係る損害を当時の町長その他の職員に対して補填させる措置請求」を監査委員が却下したことは、違法かつ監査手続における陳述の機会を妨害した行為であるとして、国家賠償法に基づき大磯町に損害賠償を求めた訴訟については、昨年12月18日（金）に横浜地方裁判所による判決の言渡しがあり、訴えが棄却とされた。

◎主な質疑

問： 棄却の理由は何か。上告はあったのか。

答： 監査委員の対処について正当性が認められた。28年1月1日付で東京高等裁判所に控訴されたようである。

② 「リサイクルセンター整備及び運営事業に関する優先交渉権者の決定」について

選定委員会による審議の結果、新明和工業株式会社流体事業部営業本部を代表企業とするグループが優先交渉権者として選定されたことを踏まえ、同グループを優先交渉権者として決定した。

◎主な質疑

なし

(2) 町報告事項

① J R大磯駅の運営体制の変更について

東日本旅客鉄道株式会社横浜支社では、一昨年より利用者の利便性の向上と効率的な駅運営をめざし、一部の駅で「駅遠隔操作システム」の導入を開始している。J R大磯駅においても、平成28年2月28日（日）より本システムが導入され、併せて「改札口への係員の配置時間」や「みどりの窓口の営業時間」など運営体制が変更となる。

駅遠隔操作システム導入後は、始発から午前6時45分頃まで改札口係員が不在となる。利用者からの問い合わせについては、インターホンを通じて遠隔操作駅である平塚駅の係員が対応する。また、みどりの窓口の営業時間が午前9時30分頃から午後5時30分頃までに変更となる。いずれの変更についても、1月中旬頃より利用者等へ周知を行う。

◎主な質疑

問： 駅長はどうなるのか。

答： 駅長はいない。今も平塚駅長が大磯駅長を兼ねている。

問： インターホンで、耳が不自由な人への対応はどうなるのか。また、トラブルが起きた際の対応方法は。

答： 駅遠隔操作システム導入済みの駅について、トラブルはないと聞いている。緊急の場合、不在の時間帯は係員の仮眠時間帯となっているので、起こして対応することは可能である。

問： 係員不在時のトラブルには適切に対処できるよう J R に要請してほしい。

答： 意見は東日本旅客鉄道株式会社横浜支社に要望する。

②平成 28 年度当初予算編成状況について

資料に基づき、平成 28 年度当初予算編成について、1 月 15 日現在における状況の説明があった。

◎主な質疑

なし

③その他

昨年 11 月から発生している、ごみ集積場所における不審火について、経過説明があった。

◎主な質疑

なし

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○福祉文教常任委員会協議会の概要・・・二宮委員長

1/12 (国府中学校体育館耐震補強・改修工事請負契約の変更)

○議会だより編集委員会の概要・・・渡辺委員長

12/24・1/8 (181 号の校正・今後の編集体制)

②監査委員からの報告・・・高橋監査委員

③農業委員からの報告・・・竹内委員

④12/18 第 76 回大磯町都市計画審議会

・・・片野総務建設常任委員会委員長

⑤1/13 視察来庁 茨城県境町議会

・・・吉川議長

(大磯町議会基本条例の制定に至る経緯)

⑥その他

なし

(5) 事務局からの報告

①視察の受け入れについて

平成28年2月2日(火)に北海道栗山町議会正副議長及び議会運営委員会が大磯町議会を視察するために来庁する。

②個人住民税の特別徴収について

平成28年度課税分より議員報酬について特別徴収の対象とすることを説明。

③その他

なし

(6) その他

- ・次回の議員全員協議会は、平成28年2月9日(火)午後1時30分からの予定。

